

. 技術者養成

1. 技術人材養成事業

1-1 技術研修事業

〔目的〕新製品の開発や生産技術の向上を図るため、企業の技術者や後継者を受け入れて研修する。

研 修 内 容	研 修 期 間	事 業 所 名	担当者
石膏型成形技術（レリーフ入り型打ち型の成形技術）	令和6年4月9日～7月8日 令和6年7月9日～10月8日 令和6年10月9日～令和7年1月8日 令和7年1月14日～3月31日	個人	久田松 学
3D CAD / CAM	令和6年4月16日～7月15日 令和6年8月6日～11月5日 令和6年11月19日～令和7年1月21日 令和7年2月4日～3月18日	陶磁器石膏型協同組合	中尾 杏理
釉薬の調合技術	令和6年4月9日～6月30日 令和6年7月1日～9月30日	個人	吉田 英樹
3D 技術を利用した陶磁器製造技術	令和6年4月9日～4月30日	個人	依田 慎二 石原 靖世
釉薬の調合技術	令和6年4月11日～4月30日	個人	吉田 英樹
3D 技術を利用した陶磁器製造技術	令和6年4月19日～6月18日 令和6年6月19日～9月18日 令和6年9月27日～12月27日	陶磁器製造業	依田 慎二 石原 靖世
陶磁器の製造工程全般	令和6年4月15日～5月31日	陶磁器卸売業	吉田 英樹
陶磁器製造全般	令和6年5月13日～8月31日 令和6年9月3日～11月29日 令和6年12月5日～令和7年2月28日 令和7年3月3日～3月31日	波佐見町役場	吉田 英樹
3D 技術を利用した陶磁器製造技術	令和6年5月16日～8月15日	陶磁器製造業	依田 慎二 石原 靖世
3D 技術を利用した陶磁器製造技術	令和6年5月28日～8月27日 令和6年10月22日～令和7年1月17日	陶磁器製造業	依田 慎二 石原 靖世
多様な成型技術や釉薬調合技術を習得するため	令和7年1月20日～3月31日		久田松 学 吉田 英樹
3D 技術を利用した陶磁器型の作製技術	令和6年6月5日～9月4日 令和6年9月5日～11月4日	陶磁器卸売業	依田 慎二 石原 靖世
抗菌・防カビ剤（銅系化合物）の製造方法	令和6年6月11日	土石製品製造業	狩野 伸自
陶磁器及びセラミックス等の歴史文化及び製造・分析技術など	令和6年8月5日、8月7日～8月8日	佐世保市立小学校	秋月 俊彦
3D CAD ソフトの操作	令和6年7月8日～10月8日 令和6年10月15日～令和7年1月14日 令和7年1月22日～3月31日	陶磁器製造業	依田 慎二 石原 靖世
釉薬の調合技術	令和6年8月21日～11月20日	陶磁器生地業	吉田 英樹
デザイン作成ソフトを利用した版下作製技術	令和6年8月22日～11月21日 令和6年11月26日～令和7年2月25日	陶磁器卸売業	中尾 杏理 石原 靖世

研 修 内 容	研 修 期 間	事 業 所 名	担当者
3D 技術を利用した陶磁器製造技術	令和 6 年10月 8 日～12月27日	陶磁器卸売業	依田 慎二 石原 靖世
走査型電子顕微鏡ならびにエネルギー分散型 X 線分析装置で得られるデータの解析方法	令和 6 年10月24日	工業系製造業	高松 宏行
石膏型の設計（ライノセラス）	令和 6 年11月13日～令和 7 年 1 月31日 令和 7 年 2 月12日～ 3 月31日	電気機械器具製造業	依田 慎二 石原 靖世
走査型電子顕微鏡ならびにエネルギー分散型 X 線分析装置で得られるデータの解析方法	令和 6 年12月11日	素材関連製造業	高松 宏行
熱分析装置の操作方法	令和 7 年 3 月27日		浦郷 寛康
釉薬の調合技術	令和 6 年12月11日～令和 7 年 2 月28日 令和 7 年 3 月 3 日～ 3 月31日	陶磁器製造業	吉田 英樹
圧力鋳込成形技術	令和 7 年 1 月 8 日～ 3 月31日	陶磁器卸売業	河野 将明 岩永 省吾
陶磁器製造全般	令和 7 年 1 月16日～ 3 月31日	波佐見町役場	吉田 英樹 山口 英次 岩永 省吾 久田松 学
窯業原料評価技術（粉末 X 線回折、白色度）	令和 7 年 2 月 5 日～ 3 月31日	砕石業	河野 将明 狩野 伸自 浦郷 寛康
石膏成型技術及び釉薬調合技術	令和 7 年 2 月 6 日～ 3 月31日	陶磁器製造業	久田松 学
全自動ガス吸着量測定装置の操作方法	令和 7 年 3 月10日～ 3 月11日	素材関連製造業	浦郷 寛康

1-2 セミナー事業

〔目的〕技術情報、デザイン情報の迅速な提供及び技術革新に対応できる意識改革を図るためセミナー等を実施する。

(1)

テーマ	「売れる要因の変化」 ～ アフターコロナの国内消費動向から見る、陶磁器産地・波佐見の未来 ～		
期 日	令和6年8月9日		
概 要	南青山のIDÉE SHOPのパイヤーを経て、method（メソッド）を立ち上げ、フリーランスのパイヤーとして活動されている経験から、あらゆるモノにまつわる仕事についての事例紹介や、全国の産地での取り組みの紹介をしていただき、陶磁器産地としての波佐見を例に、アフターコロナの消費行動について講演をいただいた。		
講 師	山田 遊 氏（株式会社メソッド代表）		
受講者	63 名	担当者	戦略・デザイン科 中尾 杏理、桐山 有司、依田 慎二、久田松 学、石原 靖世

(2)

テーマ	新製品開発を事業化するための6つのポイント ～ 製品開発における種の育て方の秘訣～		
期 日	令和6年9月20日		
概 要	（株）香蘭社でファインセラミックスの研究開発に長年携わられてきた経験や、起業された（株）PATでの他にはない粉体表面処理技術の開発経験を基に、製品開発を事業化するための、研究テーマの選定・進め方について6つのポイントをお示しいただいた。また、研究開発を通じた人材育成の視点や、大学などとの連携のポイントなどについても講演いただいた。		
講 師	栗田 澄彦 氏（株式会社PAT）		
受講者	19 名	担当者	環境・機能材料科 山口 典男、高松 宏行、浦郷 寛康

1-3 陶磁器勉強会

〔目的〕窯業人材の育成と技術力向上を図るため、陶磁器関連企業の後継者や製造現場の技術担当者、商品開発担当者を対象に、陶磁器全般に関する基礎的な勉強会を実施する。

（基礎編）

テーマ名	講師	概要	実施日	受講者数
陶磁器原料	武内 浩一 山口 英次	陶土（坯土）の原料と製造方法	令和6年7月11日	8
		陶土の粒度と検査方法	令和6年7月25日	8
石膏型成形技術	狩野 伸自 岩永 省吾	石膏の種類と特徴	令和6年8月8日	11
		各種成形方法の特徴	令和6年8月22日	11
焼成技術	河野 将明 山口 英次	焼成炉の種類と特徴	令和6年9月12日	10
		焼成方法について	令和6年9月26日	6
釉薬	吉田 英樹	釉薬データベース	令和6年10月10日	7
		釉薬の種類と特徴	令和6年10月24日	10
品質管理技術	河野 将明 吉田 英樹	欠点の種類と内容	令和6年11月14日	8
		欠点の分析方法と防止対策	令和6年11月28日	7

2. 学校等からの研修受入

2-1 所内研修（インターンシップ等）

(1)

実 習 生	大塔小学校教諭
期 日	令和6年8月5日～8日
実習内容	分析技術、上絵転写作業、石膏型成型作業、鋳込成形作業、絵付け作業
担 当 者	環境・機能材料科 山口 典男、増元 秀子 陶磁器科 狩野 伸白、岩永 省吾 戦略・デザイン科 久田松 学、石原 靖世

(2)

実 習 生	波佐見高校インターンシップ（1年生）
期 日	令和6年12月10日～12日
実習内容	多孔体成形作業、レーザー加工実習、原料調製作業、絵付け作業
担 当 者	環境・機能材料科 高松 宏行、浦郷 寛康 陶磁器科 河野 将明、岩永 省吾 戦略・デザイン科 中尾 杏理、石原 靖世

2-2 出張研修

実 習 生	彼杵小学校4年生
期 日	令和7年1月27日
実習内容	「焼き物を生かしたまちづくり」に係る長崎県の陶磁器の歴史及び製造方法
担 当 者	研究企画課 永石 雅基